



# イラク復興支援群活動報告

17. 11. 13

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (11月13日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、具状なし
- 警備態勢：■■■■■
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療
    - ー外務省等との調整
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - ー12カ所(サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル)での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - ー2カ所(ルメイサ、スウェイル)での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - ー13カ所(サマーワ×4、ヒドル×2、マジット×1、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - ー3カ所(サマーワ、ワルカ、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - ー4カ所(サマーワ×3、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - ー1カ所(サマーワ)での役務作業
    - ・ 燃料関連施設の改修：
      - ー1カ所(サマーワ)での役務作業

全 般 (11月13日)

- 行事等
  - ・ 業支隊長が部族長を招聘(宿营地)
  - 別紙第1「業支隊長、部族長招聘」
  - ・ 7次群3波3梯隊の見送り行事
  - 別紙第1「7次群3波3梯隊見送り行事」
  - ・ 8次群3波2梯隊の出迎え行事
  - 別紙第2「8次群3波2梯隊出迎え行事」
- 宿营地関連施設の整備
  - ・ 宿营地散水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 尿尿汲み取り
  - ・ 出島地区ケーブル構成
  - ・ 土壌、ヘスコ撤収作業
  - ・ 第2ゲート待避所構築
- 11月13日現在の雇用人員  
計909名(累計:340,833名) 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
  - ・ 対外発信関連:11月号原稿調整(宿营地)
  - ・ 供与RO浄水機による配水なし。  
11月13日まで計約48,959t(約10,879,775人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 般 (11月13日)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・ 8次群3波2梯隊477展開支援
  - ・ 7次群装具回収
  - ・ 7次群3波3梯隊CV受入
  - ・ 7次群装備品等輸送(個人装具等)
- ◎ バックアップLO
  - ・ 情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
  - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
  - ・ 定例会議への参加
  - ・ 空陸輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・ 情報要求対応等
  - ・ 各種業務調整等
  - ・ 各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・ 連絡調整：来訪者調整
  - ・ 情報収集

全 般 (11月13日)

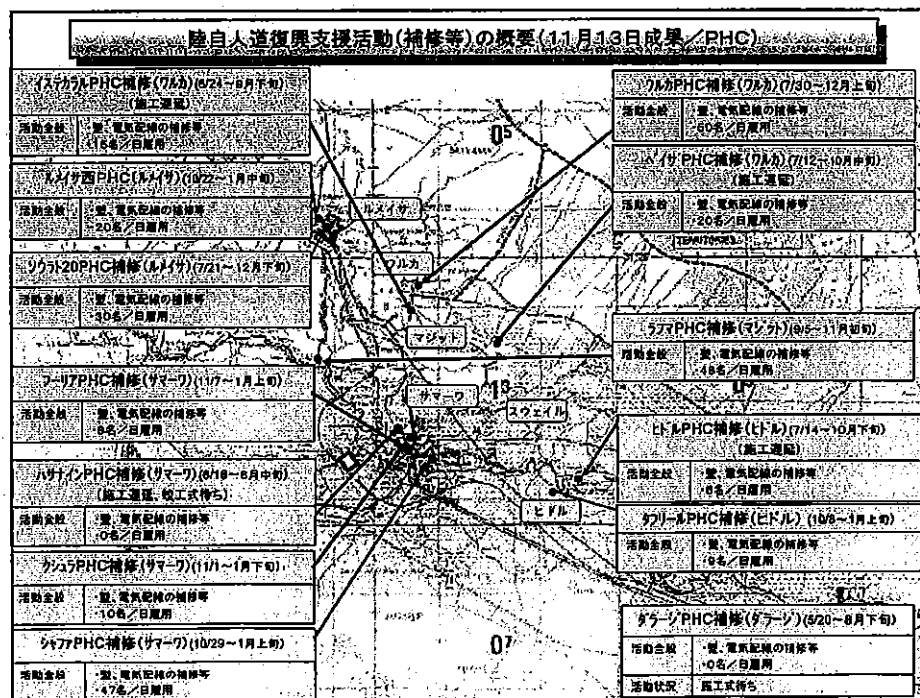
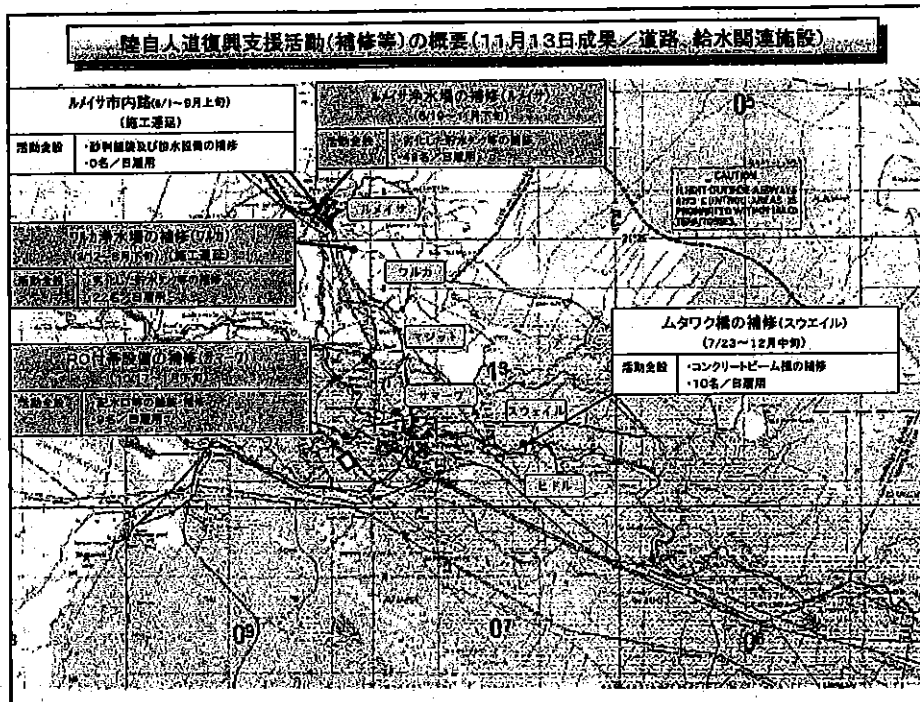
- ◎ 第7次イラク復興支援群
  - 人員・武器・装具、異常なし
  - 本日の行動の概要
    - ・ 7次群1波：本邦にて整備
    - ・ 7次群2波：本邦到着、帰国報告等
    - ・ 7次群3波：1・2梯隊CVにおいて装具等返納、3梯隊サマーワ出発、4梯隊サマーワ出発準備

雇用者 (11月13日)

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	263	729	909
	学校修復	261		
	道路補修	10		
	青年・スポーツ関連	100		
	清掃事業関連	10		
	燃料	6		
	給水関連	79		
宿営地内役務	通訳	62	180	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	コンテナメンテナンス	5		
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(11月13日成果/学校)

<p>アル・クワーク男子小学校 アル・ナジワ女子小学校(ルイサ)(4/18~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工式待ち</p>		<p>アル・クワキブ小学校(ワカカ)(10/17~1月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・80名/日雇用</p>	<p>アル・アガラス小学校(ワカカ)(4/11~8月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工式待ち</p>
<p>アル・クワキブ小学校(ワカカ)(10/17~1月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・80名/日雇用</p>		<p>サルジュン小学校(サマワ)(8/20~9月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・13名/日雇用</p>	
<p>キヤイ中学校(エール)(4/30~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・24名/日雇用</p>		<p>サマワ工業高校(サマワ)(5/7~9月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・12名/日雇用</p>	
<p>アル・ホルド小学校(サマワ)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・3名/日雇用</p>		<p>アル・ミサック中学校(サマワ)(4/2~9月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・44名/日雇用</p>	
<p>アル・ホルド小学校(サマワ)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・3名/日雇用</p>		<p>コトバ小学校(トル)(7/8~11月上旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用</p>	
<p>アル・ホルド小学校分校(サマワ)(7/8~10月上旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・12名/日雇用</p>			
<p>アル・ホルド小学校(サマワ)(4/23~7月下旬) (工事再開)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・3名/日雇用</p>		<p>サマワ看護学校(サマワ)(8/17~9月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>	





### 装備の現況（車両等）

		車 両															計				
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大		浄 水 セ ット	重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
I O	サマーワ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
K W	キャンVA	1			3	1		2	1					8							16
	キャン アリアジャン																				
	計	1			3	1		2	1					8							16
総 計		14	10	2	46	21	6	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200	

### 装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I O	サマーワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンVA							
	キャンアリアジャン							
	計							
総 計								

**装備品等の可動・不可動の状況①**

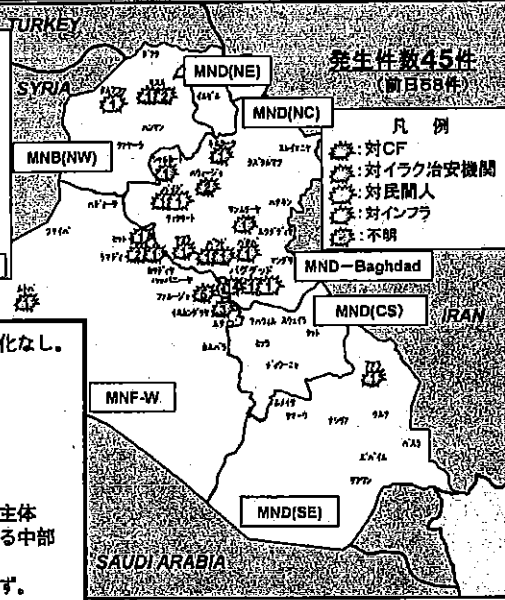
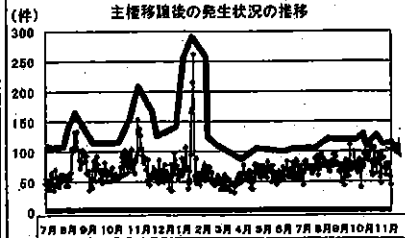
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	199	1	1	WAPC×1。(検証試験使用中) HMV ×1ブレーキパイプ亀裂	後送中×1(CV) 部品待ち×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送中(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(8kw)	95	36	20	39	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×3	部品待×20
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	16	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送中(オランダ)

**装備品等の可動・不可動の状況②**

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考	
浄水セット	官品	4	4	0	0		
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視システム	昼用						
	夜用						
近距離監視システム							
近距離監視装置(V7)							
微光監視装置(V3)							
空中監視装置							



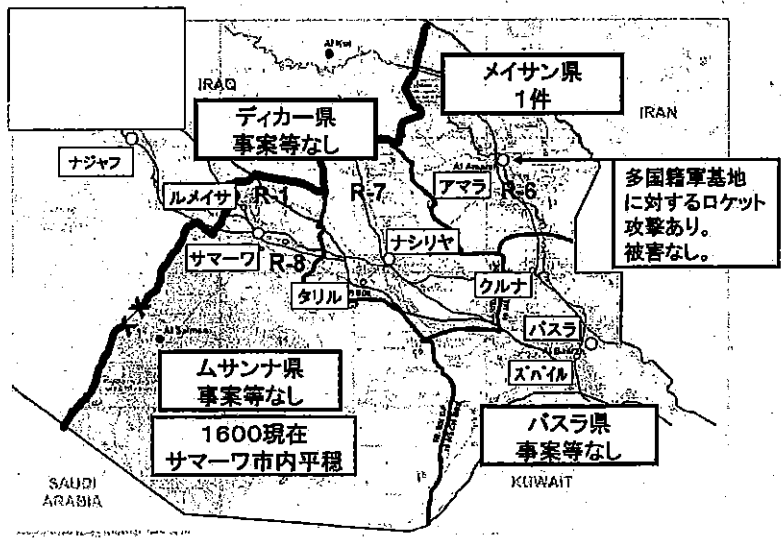
全国の事案等の発生状況（昨日）



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
- 時期  
基地等：昼夜間関係なし。  
移動部隊等：昼夜間関係なし。
- 手段  
基地等：迫撃砲とロケット弾が主体  
移動部隊等：即製爆弾、RPG及び小火器が主体
- 地域別状況：バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発  
中南部地域：比較的安定、但し油断できず。  
南東部地域：比較的安定、但し油断できず。

(12.0700~13.0700現在)

事案等の発生状況（12日0700~13日0700）



## 燃料不足問題について(続報)

○イラク石油マーケティング組織(SOMO: Iraqi State Oil Marketing Organization)と供給業者のトラブルは3日(木)、SOMOが支払いに応じて解決し、4日(金)ムサンナ県内の給油所への流通は再開。行列は着実に短くなり、状況は通常に復帰している。

○燃料不足間、給油所における6Kmの行列や買いためパニックがあった。

○民衆は、多国籍軍は燃料不足に関し直接の責任はないという雰囲気であった。燃料危機が長期化すれば、多国籍軍に対し問題に対応し解決するよう求める民衆の圧力が発生する可能性もあった。

### 【評価】

○先月27日頃から発生したガソリン不足問題は解決したものとみられる。

○本問題によるデモ発生等治安の不安定化はなく、燃料不足に関連した反多国籍軍感情もみられなかった。しかしながら、昨年冬は暖房用の灯油不足からデモが発生したとの情報があり、引き続き燃料、電力等の状況について把握する。

## 金曜礼拝(11.11)について-1

【アル・グレイブモスク】(サマーワ、サドル派)

○説法者:アル・ギジ師(約400名)

○説法内容

- 「サウジにあるバクィーア(AI-Baqeaa)のシーア派の墓」と題するサドル師のスピーチを代読。
- サウジがサウジのバクィーアにある3つのイマームの墓を壊したことについてギジ師自身がスピーチを実施。
  - ・全シーア派教徒にとってのこれらの墓はきわめて重要。
  - ・サウジ政府はこれまでに何度もバクィーアのシーア派の墓を破壊しており、11月6日が初めてではない(注 最近の破壊は11月6日との情報あり)。
  - ・本件についてシーア派の代表が沈黙していることを非難する。本件について非難したのはサドル師の父とサドル師のみである。

【アル・マフデイモスク】(サマーワ、サドル派)

○説法者:アホード・アルヘルシー師(約100名)

○説法内容

イマーム・マフデイの偉大な歴史について

【マムラハモスク】(サマーワ郊外、サドル派)

○説法者:ホセイン師(約90名)

○説法内容

何故、サウジはイマームの墓を壊したのか。

## 金曜礼拝(11. 11)について-2

【アル・メディーナモスク】(ルメイサ、サドル派)

○説法者: アドナン師(約1500名)

○説法内容

- サウジのバクィーアにある3つのイマームの神聖な墓について
- 政府、憲法及び米国は、イラク国民を助けようとしていない。

【アル・サマーワモスク】(サマーワ、ハイリ派(サドル派穏健派))

○説法者: アフデイ師(約200名)

○説法内容

- 80年前、サウジのバクィーア地区でイマームの墓が破壊された。
- ヨルダンやサウジはテロリストを養成していた。

【アル・ジャシールモスク】(サマーワ、スンニ派)

○説法者: サミール師(約40名)

○説法内容

イスラムの歴史とコーランの掟について

注 サウジアラビアによる墓破壊について

80年前からサウジにある3つのイマームの墓は破壊の対象とされている。

シーア派は手厚い保護を求めているが放置されており、たびたび荒らされている。

## 金曜礼拝(11. 11)について

【評 価】

○今次礼拝では、多国精軍及び日本隊に関する批判等はみられず、サウジ政府がイマームの墓を破壊し、破壊された状態を放置しているとする発言が多く見られた。本件については11月5日に墓が破壊されたことに関し、サドル師がサウジ非難のデモを全土で行うように指示したとの情報があり、サドル派は実際にサマーワ(9日、約300名)及びチンリア(10日、約500名)においてサウジアラビア政府を非難するデモ行進を行っている(武装は認められず、平穏に終了)。

サドル派は本件を当面の焦点として活動している可能性がある。

○墓破壊に関する発言中のシーア派代表への非難は、シスターニ師に対する非難ともとらえられる。その場合、シーア派におけるシスターニ師の絶大な権威に鑑みれば異例であるが、サドル師はシスターニ師の指示した日とは異なる日にラマダン明けを指示していることもあり、サドル師の権威を高め、サドル派の独自性をアピールする意図があるとも考えられる。

## サマーフにおけるイスラミフィケーション攻撃

### 【概要】

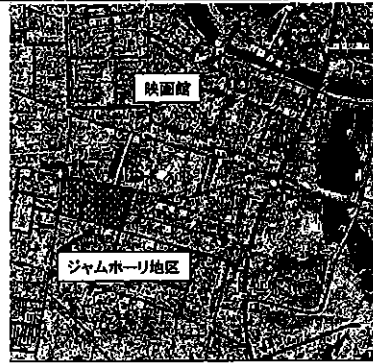
○4日夕、武装したサドル派民兵(JAM)メンバー約20名が賭け事を止めさせるため、サマーフ市内の映画館に入った。メンバーは砂漠用戦闘服を着用し、目出し帽と弾帯を身に付けていた。損害は小。

○6日、サマーフ市ジャムホーリ地区において、サドル派民兵による2度目のイスラミフィケーション攻撃が行われ、手榴弾が売春宿とみられる住宅に投げ込まれた。死傷者はなかった。

○両方の攻撃ともガラウィ師が命令したもの。

○メンバーは全員、バグダッドから支給されたとみられる防弾チョッキを着用していた(細部不明)。

弾帯は闇市場の店主からメンバーへ提供された。



### 【評価】

○サドル派民兵によるイスラミフィケーションは以前から行われている。ポルノビデオを販売したとして、CDショップを爆破した例もあるが、最近の攻撃は夜間で無人の時間帯であり、首撃手榴弾が多く使用されていることから殺傷ではなく脅しを企図したものであると考えられる。

○今次攻撃にはサドル派民兵のユニフォームである黒服ではなく、迷彩服を着用しているほかバグダッドから支給されたとみられる防弾チョッキや目出し帽の着用等これまで見られなかった特異な点もあること、ガラウィ師の命令によるものとの情報があることから、より組織的なものである可能性がある。

## イラク全土の全般情勢評価 (11.13)

(10月9日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続</li> <li>●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサール・スンナとザルカウイGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウイ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

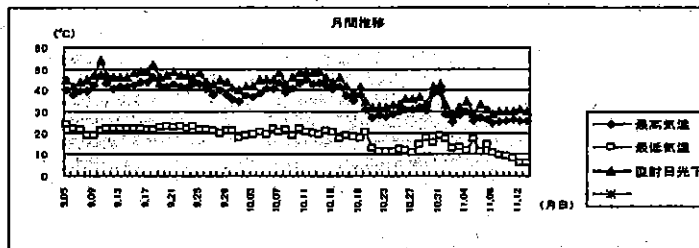
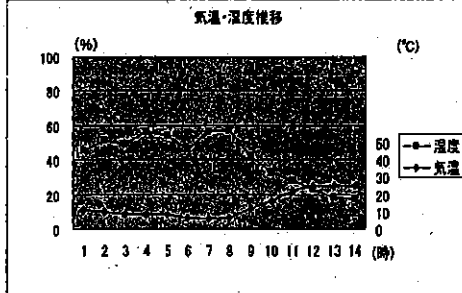
イラク南東部の全般情勢評価 (11.13)		
(10月31日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> </ul>	8/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し、カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> <li>●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒</li> </ul>	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (11.13)		
(11月8日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●反多国籍軍、旧バース党批判、憲法反対等サドル派として一貫した主張 (12月の総選挙に向けた動きか?)</li> <li>●サドル派民兵のはねっかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性</li> </ul>	10/22追加 11/8追加
部族関連	宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。</li> </ul>	11/1修正

## 現地の気象情報

### 報告内容

日の出 : 0624  
 日の入 : 1702  
 月 齢 : 11.3  
 月出沒 : (出 13日1519~没 14日0432)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高25.9 最低6.0°C  
           : 最高30°C(直射日光下)  
 湿 度 : 39.8%  
 風 速 : NW 1~2m/s



## 11月14日(月)の活動予定

コール	行動名	時刻	活動内容等	車両
J1	幹長の行動	0800	J31、J32、J33行動指導(治安情報に伴う事項がある場合)	
		0810		
		0820	随時長報告	
		0830	群朝礼	
		0840	作戦会議	
		0850	J在籍経験等について(仰指)	
		0900	宿営地内動員	
		1300	次週活動見直し(仰指)	
		1400	宿営地内動員	
		1515	活動命令(案)仰決	
		1615	デイリーミーティング	
		1645	電話会議	
		1715		
		1745		
J2	支隊隊長の行動	0745	隊朝礼	
		0800	群朝礼	
		0810	作戦会議	
		0820	宿営地内動員	
		0830	宿営地内動員	
		1300	次週活動見直し(仰指)	
		1400	宿営地内動員	
		1530	宿営地内動員	
J9	情報収集(POLAD会議等)	別添		LAV x 4

11月14日(月)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J9	情報収集(POLAD会議参加等)			
J201	QRF			
J202	QRF(予備)			

11月14日(月)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J9	情報収集(POLAD会議参加等)	別示		
J201	QRF			
J202	QRF(予備)			
S6☆	任務警備員配置	0530~1130~1930~	宿营地~運河警戒位置~宿营地	
S9	統制教育(食堂)	0900~1000	第3波層後教育	
S11☆	警備		警備	
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1000	大貫浄水システム点検・運転	LAV(HS)×1
S13a		0800~1200	宿営給排水	

**11月14日(月)の活動予定**

コール	行 動 名	時 程	活 動 内 容 等	車 両
S13a	塔内工事、作業	0800~1200	塔内掃除	
S13b		0800~1800	ゴミ回収	
S13c		0800~1600	床面及び取り	
S13d		0800~1800	塔内コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1800	土機・ヘスコ取付作業	
S13f		0800~1800	出島地区ケーブル構成	
S13g		0800~1200	第2ゲート待避所誘導	トレーラー(白)×2 中 堅(白)×1 クレーン(白)×1
S13h		1300~1800	塔内清掃	クレーン(白)×1 掘削機×1 中堅(白)×1
S15	群立力の行動	別所	7次群第3波第4梯隊出見見送り	
		0800 0810	群結札	
		0810 1800	塔内塔外活動	
S16	空中監視活動	14日 0730 ~ 15日 0730	空中監視活動	

**11月14日(月)の活動予定**

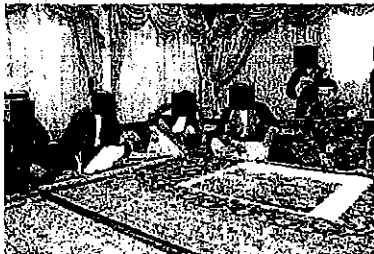
クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>7次群長対応</li> <li>7次群装備品回収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>定例情報収集</li> <li>定例会議への出席</li> <li>空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>各機業務調整</li> <li>ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>

**第7次イラク復興支援群**

- 7次群1・2波:本邦において整備
- 7次群3波:1・2・3梯隊CVにおいて装具返却等、4梯隊サマーフ出発



業支隊長、部族長招請



地図を前に部族長と情勢認識の一致を図る業支隊長



部族長等との会食の様子

7次群3波3梯隊見送り行事

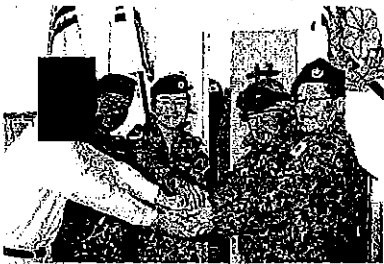


見送りに備わりの歌礼を行う3波3梯隊(60名)



見送りを受ける3波3梯隊の車列

8次群3波2梯隊出迎え行事



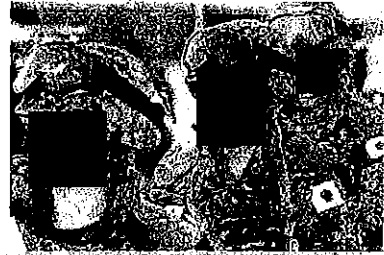
到着した8次群隊長を出迎える8次7次群長、業支隊長、部族長



笑顔で8次群最後への到着梯隊を迎える8次群長



8次群3波2梯隊(53名)の到着報告



サマーワ到着直後、緊張した面持ちの女性隊員

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項
  - 特になし

[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [Redacted]
- 群長指導事項
  - イラク撤退に関する報道が、色々となされている。しかし、我々は、実行部隊であり、基本計画延長や撤退の問題は、政府レベルで決定されることである。我々としては、淡々と任務を遂行するだけである。この事を再度、隊員各員によく徹底せよ。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 [Redacted] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [Redacted] バグダッド及びモスルは [Redacted] ラマディは [Redacted]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 大使詰員交代支援
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

## バグダッド日誌(11月13日)

- 「気がつけば、日本代表?!」
- ・ 毎週行われているバグダッド上級官長ミーティングのメンバーには「いつでも、どんな情報でも提供お願いします」と言っているのが、たびたび行事にも誘われている。
  - ・ 前々からMNF-I C3上級官長から「下士官の集いがあるので参加しませんか?」と言われていたのが、昨日1830からパレス内の公式行事用バルーンルームに行ってみた。
  - ・ 中にはいると、何やら室内は真面目な気配。しかも、部屋の隅には50名くらいの兵隊が真面目な表情で座っている。
  - ・ しかし、空気の読めない[ ]は、メインテーブルにいつもの官長仲間を見つけて、馬鹿話。そのまま周りに言われてメインテーブルと一緒に座ると、行事が始まりました。
  - ・ 司会: 「只今から軍曹昇任式、併せてNCO加入式を始めます」
  - ・ 「何?!」っと、一瞬驚いたが、歴戦の強者? それを顧みずには出さずとゆっくりと周りを眺めてみる。えーと、主催者席にMNF-Iの[ ]、主賓席にMNC-Iの[ ]、
  - ・ 「(心の中で)んー、彼らとは友達なので、大丈夫!」と思いつつ、そのまま振り返ると一般席に大佐や中佐が座っていて、目が合ってしまった。ドキッ。
  - ・ でも負けずに、もっとよく周りを見回してみると、外国人は自分一人だという事に気がついた。ゆっくりと血圧が下がるのが感じられた。...
  - ・ ここで一句「知らぬなら、先に聞いてよホトトギス」残念!
  - ・ 時間が流れ、ゲストスピーカーである[ ]の話が始まった頃、ようやくこの行事を楽しめるようになった。彼の話はいつも楽しく、誰にも安心感と興味を与えて本題を話すために、「理解しやすく忘れない」という特技を持った素晴らしいスピーカーである。
  - ・ 終了後に[ ]と話をすることができた。その際、「日本での昇任式は、部隊長の下で厳正に行われます。」と言ったところ、「下士官の式典は、下士官で行っている点は異なりますが、厳正さに置いては米陸軍も同じでした。というも最近、特にイラクのような戦地においては、より責任感と士気を高めるように配慮して、このような形にしてみました。」と語ってくれた。
  - ・ また、昇任者選からも「参加してくれてありがとう」と口々に言われましたが、とんだ「日本代表」でした。 [PS] これからも臆りずに頑張ります。

## バスラLO日々業務報告(11月13日1900)


区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [ ] [ ] (警戒態勢): [ ]
2 特記事項	[ ]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [ ] (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J6認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	

MND-SE管内の状況




バスラ日誌(11月13日)

1 今朝0430頃に司令部へ来たら、ウォッチキーパー(当座)が「何でこんなに早く来るんだ?」と大変驚いた様子で私に質問。「朝の報告のためさ。」と言うと「いつもは0500頃に来るじゃないか、何でそれより早いんだ?」とまた質問。「いつもより早く報告しないといけないからさ。」と言うと「ふーん。」と察せない様子。私の早朝勤務は、奇異に映るようで、「Crazy」と言われたことも何度かあります。チームで多種多様な業務を朝から晩までこなし、かつ同僚の不在時は、その代行まで行う我々日本人流のスタイルは、外国人には理解しがたいようです。

 <span style="float: right;">スミッティLO日々業務報告(11月13日)</span>	
区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし。 Threat Level
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集 (2) 各種業務調整等 2PARA及びAMTG-2の主要科校の業務、業支隊長のスミッティ訪問の件 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 なし。 (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿営地訪問 なし。

<span style="font-weight: bold;">クウェート分遣班業務報告(聞き取り:メール不通)</span> <span style="float: right;">17. 11. 13</span>	
<b>全般</b>	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等： <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告:所属人員26名、事故人員0名、現在員25名、業支カクペター、中補業2名	<input type="checkbox"/> 天候:晴れ 一時 雨 <input type="checkbox"/> 気温:7時:16.9°C11時:23.0°C (直射日光下の最高気温:24.5°C)
<b>本日の行動</b>	
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 8次群3波2梯隊イワ展開支援 <input type="checkbox"/> 7次群銃具回収 <input type="checkbox"/> 7次群3波3梯隊CV受入 <input type="checkbox"/> 7次群装備品等輸送(個人防具等)	特になし
<b>明日の予定</b>	
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 7次群長対応 <input type="checkbox"/> 7次群装備品回収 <input type="checkbox"/> 7次群3波-4梯隊CV受入	特になし
<b>その他(教訓・要望事項等)</b>	
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(8次群1波×1名、2波×4名、3波×2名(入室患者1名含む)、装備品検査支援×3名、7次群0波×3名、2波×1名、3波×138名、装備品検査要員×7名 計155名)	

クウェートLO日々業務報告(11月13日1900)

区分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル (11/12大使館書記官確認) 国内にテロ情報無し。重要施設、ホテルへの個別警戒強化指示 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要施設防護部隊及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」	
特記事項	週休明けの12日、島インフルエンザ検出に伴う保健省緊急対策会議開催(報道 Arab Times 20051113) 対処計画の作成、対抗薬タミルの購入、対策先進国からの事情聴取が決定された。	
本日の業務	大使館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 社内会議 7次群第3波意見交換会説明 イ 無税通関証明書 申請1通、受領交付6件 (2) 情報収集 新聞 ①『密輸ウィスキー1150本、シュワイク港で検発』 シュワイク港にて貨物船から荷揚げしていたトラックが検察され、1150本のレッドバレーを摘発、1名が逮捕された。 →右写真 ②『武装不法所持のクウェート人逮捕』 市民からの通報により、カラシニコフライフルと弾薬を所持していたクウェート人が逮捕された。	(1) 連絡調整等 7次群第3波意見交換会招待者調整 (2) 情報収集 特記事項無し 
明日の予定	(1) 連絡調整等 ア 7次群第3波意見交換会準備 イ 無税通関証明書 受領・交付 (2) 情報収集 新聞等	(1) 連絡調整等 7次群第3波意見交換会招待者調整 (2) 情報収集
その他	大使館献送迎会	